

# カミノトピックス



11月の花・さくら

## 便利だけど危険もあり

10月16日、東千歳駐屯地曹友会様のご依頼をいただき、援護教場にてパソコンセミナーを開催しました。インターネットが普及し約10年が経過しましたが、様々なサービスが提供され、仕事においては筆記具同様の「必需品」となりました。しかし、その一方で「管理データの流出事故」、「インターネットを悪用した犯罪行為」などのニュースが日々取り上げられており、法的には「個人情報保護法」が制定され、企業においてはモラルを問われる時代となりました。このような時代背景から、危機管理の意識向上を図るために今回のセミナーの開催実現となりました。今回は約1時間でしたが、「ファイル共有ソフトWINNYとは」、「個人情報保護法について」、「ソフトウェアのライセンス問題」、「身近に潜む情報流出の脅威について」と、短い時間内で盛りだくさんの内容でしたが、皆さん熱心に耳をかたむけて、質疑応答も熱気を帯びていました。

公演後、岡部会長にお話を伺いました。

—今回のセミナー依頼のきっかけは何だったのでしょうか。

会長：昨年4月に行った「カミノスプリングフェスタ2005」での個人情報保護法に関するセミナーを聞き、ちょうど曹友会でも検討・普及しなければならないと思っていたので、今回セミナーを開催することができました。

—セミナーの内容はいかがでしたか。

会長：大変勉強になりました。多少時間が短かったので「個人情報保護法」についてはもう少し時間がほしかったかと思いました。今後、駐屯地内の別の部隊や、他の駐屯地から依頼があれば、是非対応して下さい。

今回、セミナーをいっしょに受講し、危機管理について自分自身の「危機管理」もしっかりしなければと実感。自身も勉強になりました。



(談：E7・田中)



## 楽しく動いて嬉しい健康づくり

先日、会社の健康診断の結果が返ってきました。それを見る度に「何か運動でもしなければ・・・」と毎回思うのですが、何もできずにいる今日この頃。冬となるとますます「運動する」ことが億劫となります。TVでは「水中運動が良い」とよく聞きますが、千歳市温水プール様に伺って聞きました。『水中には、①膝・腰痛を持った方でも無理なく運動を行える「浮力」、②短時間でも効果が得られる水の「抵抗」、③血行をよくする「水圧」、④代謝を促進する「水温」といった特長がありますよ。是非来てくださいよ。』と勧めていただきました。施設には「一般プール」「流水プール」「幼児用プール」のほか、道内最大級の「ウォーター 슬라이ダー」もあり子どもから大人まで楽しめるようになっています。また、ビート板的貸出しや水泳の簡単な「ワンポイントアドバイス」、更に第2、第4日曜日にはインストラクターが「健康運動相談」でお勧めメニューやその人にあった健康アプローチをしてくれるそうです。

寒い時にプールに入って風邪でもひいたら・・・と思いがちですが、温水ですし、運動することで簡単に風邪を引くこともなくなるかと、お話を伺って思いました。

仕事ばかりでなく、健康な身体づくりに行くのも、また家族といっしょに行くのも良いかなあと思いました。

当社今期のスローガンは「会社が、個人が健康体」。

「健康」を維持する事の難しい年代になりました。

(談：E7・奥山)



## やっぱり「白」。でも「カラー」。

女の子が“大きくなったら何になりたい？”に「お嫁さん！」。そう答えた方は多いのではないのでしょうか。ブライダルの衣装も色とりどりとなり、お客様にお渡しする資料もカラーにする必要性が高くなったとのことでアイ美容室様にカラーコピー機を納品した。その際、たくさんの花嫁衣装を見て少々うっとりしてしまいました。また、飾りの小物の華やかさも見入ってしまいました。いろいろお話を伺ったのですが、「ジュンブライド（6月の花嫁）」というように6月の結婚式が多いと思っていたのですが、実は秋のほうが多く、特に千歳の場合は転勤やまた費用などの関係もあるのか、8月や冬も結構あるとか。衣装もドレスが多かったのが、TV番組の「大奥」の影響（！？）なのか、着物も多くなったそうです。今は鬘ではなく洋装風の髪型で着物をというパターンもあるそうですが、一度カツラをつけると「やっぱり着物はカツラで・・・」となるそうです。ウェディングドレスはやはり「白」。デザインも多種多様にあり、また有名人デザイナーのものや年ごとに流行はあるようですが、やはり1着は「白」。もう1着は「カラー」のカクテルドレスと和洋合わせて3着が主流。「お姫様」は試着し撮影してプリントしてもらったのを見ながら「笑顔」。「王子様」は頭の中でカチャカチャと計算して「苦笑」。でも、やはり「お姫様」には叶わない・・・。衣装を選びやその他のことで喧嘩しながら当日を迎え、たくさんの祝福につつまれている姿に、忙しい裏方作業にも気合がはいるそうです。

「花嫁が当日「きれいに」はわかるけど無理なダイエットは・・・。「笑顔」で迎えることが一番。」とお話してくれました。

(談：STO・小泉)



## 万人の筆記具

1943年にハンガリーでボールペンは誕生しました。1944年にはアメリカ・エバーシャープ社が特許を取得しています。日本に入ってきたのは戦後のアメリカ進駐軍からと言われており、日本で最初に完成させたのはオート(株)。万年筆と違い同じボールペンを誰が使っても同じように書ける、使い易いし丈夫。あっという間に普及していきました。技術も進歩し、太さやインクの種類(水性・ゲルインク)等、多種になってきました。携帯にも便利なボールペン。でも、今までの携帯ボールペンは、特に女性や浅めのポケットには長い。クリップがついているが落としてしまう等のユーザーの声をもとに、トンボ鉛筆よりショート丈(90mm)の「ピーフィット」が新発売されました。ズレ落ちないようにクリップも大きくなっています。予断ですが、日本では黒インクが主流ですが、輸出用は青インクが主流だそうです。



「大人の塗り絵」をご存知ですか。ゲームソフトで発売されているのですが、「脳を活性化させる」のに良いとされており、ゲームではなく色鉛筆を使っての塗り絵が実は人気です。今回「ファーバーカステル水彩色鉛筆+塗り絵(本)付」で発売されました。「ぬりえでしょう〜」と思っていたのですが、少し難度が高く、見本の絵のようにならない・・・試してみませんか。

## 地域で子育て・・・親子で楽しく・・・

10月6日、以前ご紹介しました「北広島市ふれあい学習センター(夢プラザ)」内の児童センターで地域子育て支援事業の一環として「みんなの広場」が開催され、60組ほどの親子が参加していました。自分も親となり、今後の参考にと見学し、お話を伺ってきました。この事業のきっかけは、在宅育児の親が抱えているストレスや悩みなどを少しでも軽減できればという観点からのスタートとのことでした。子供たちがたくさんのおもちゃで遊べる「おあそびコーナー」や、親子でおもちゃを作る「手作りおもちゃコーナー」があり、子供たちが遊んでいる傍らでお母さんたちは歓談していました。後半、参加者みんなで「手遊び」「体操」などをして楽しみました。昨今、育児ノイローゼによる虐待や、なぜ自分の子供なのにこんな事を・・・という悲しい気持ちになることがいっぱいですが、今回「みんなの広場」を見学して、先生も子供も親も終始「笑顔」だったことに、少しうれしい気持ちになりました。親になって数ヶ月。頑張ります！！



(談：E7・坪井)

2006年 10月31日 VOL. 16

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp